

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(令和5年4月1日現在)

本県における一般行政職の職員に適用される行政職給料表は、職務により1級から9級までの9区分に分かれており、これらは、10級制となっている国の行政職俸給表(一)の1級から9級までの区分と同じです。

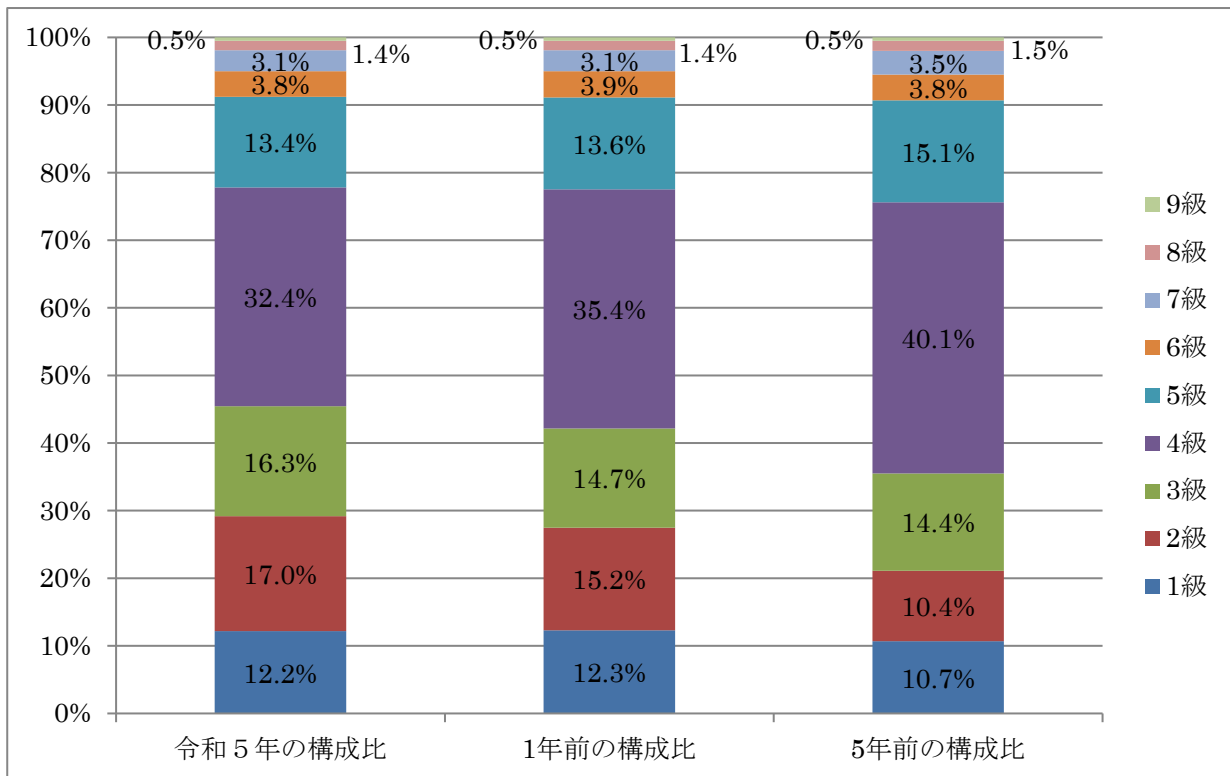
令和5年4月1日現在における級別職員数とその構成比は、以下のとおりです。

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1級	主事・技師	485人	12.2%	150,865円	248,862円
2級	主事・技師	677人	17.0%	199,512円	305,751円
3級	主任・係長	648人	16.3%	235,595円	351,785円
4級	専門員	1,290人	32.4%	267,356円	386,159円
5級	課長補佐・主幹	536人	13.4%	292,182円	395,004円
6級	課長	150人	3.8%	320,827円	412,292円
7級	参事	124人	3.1%	364,750円	447,168円
8級	局長	55人	1.4%	410,181円	470,989円
9級	部長	21人	0.5%	460,737円	530,190円
計		3,986人	100.0%		

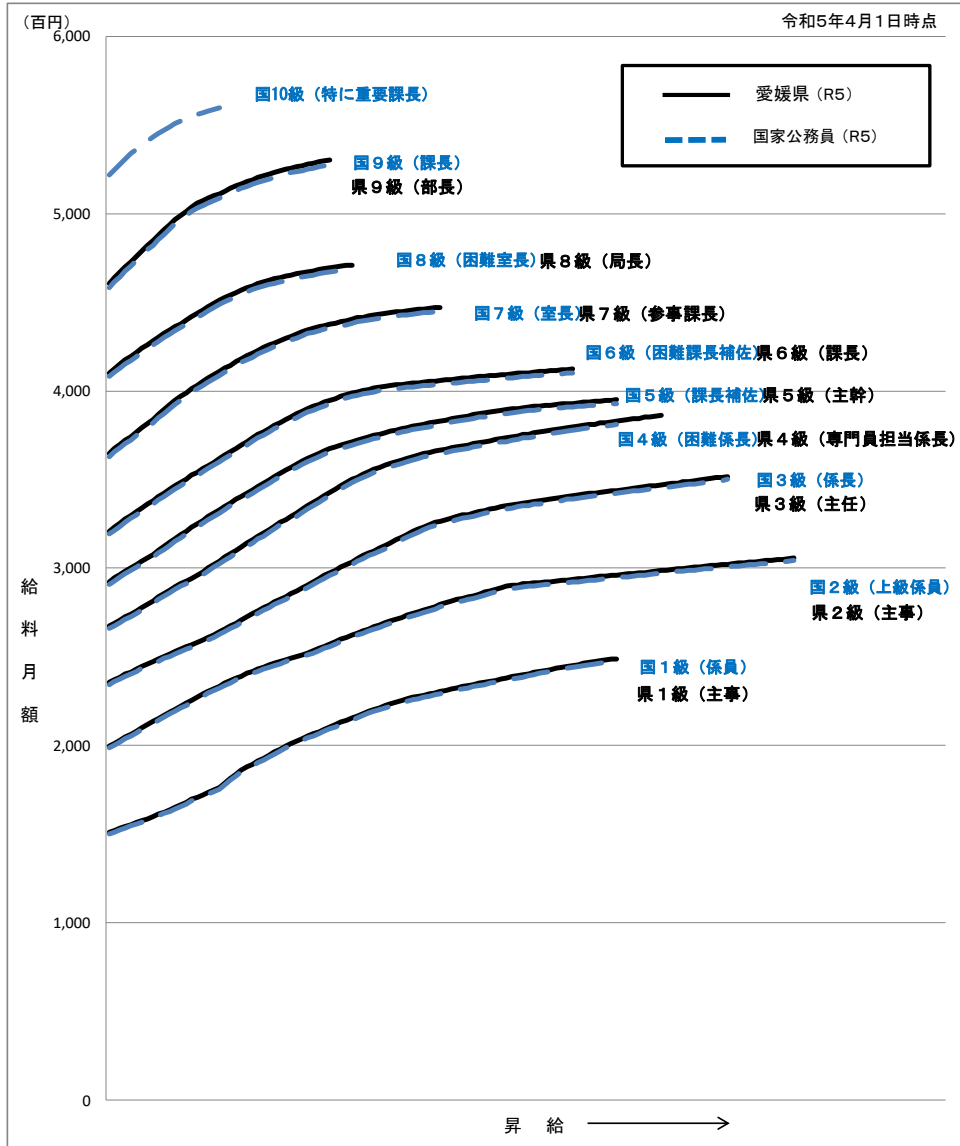
注1 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

2 再任用職員は含んでいません。

3 構成比は、小数点第2位で四捨五入しているため、各区分の合計は100.0%にならないこともあります。



(2) 国との給料表カーブ比較表(行政職(一))(令和5年4月1日現在)



(3) 昇給への人事評価の活用状況(一般行政職)(愛媛県)

地方公務員法第40条に基づき、毎年12月1日現在を評定日として全職員に対して勤務成績の評定を実施しています。

令和5年度中における運用	管理職員		一般職員	
	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分
イ 人事評価を活用している				
活用している昇給区分				
上位、標準、下位の区分	○	○	○	○
上位、標準の区分				
標準、下位の区分				
標準の区分のみ(一律)				
ロ 人事評価を実施していない				
活用予定時期				